

テーマ

## つながる力を育てよう

目標

地域ぐるみの子育て運動を実践し、友だち・家の人・先生・周りの人とのつながりを育てる。

### 今年度の取組紹介

「つながる力を育てよう」をテーマに、活動の継続を大切にしながら、地域交流事業を通して地域と学校のよりよい関係づくりに取り組みました。

#### あやめ池文化祭（10月31日・11月1日）

「出会い・生きがい・学び合い」を合言葉に、開催されている文化祭にあやめ池幼稚園・あやめ池小学校・伏見中学校の作品を展示し、地域の方々に学校での活動を知っていただく良い機会となりました。

#### 伏見まつり（11月7日）

「総合防災訓練」を兼ねた伏見まつりでは、中学生が朝から各ブースの設営準備に協力し、その後、スタッフの一員として、各ブースに分かれ、地域の方々と一緒に協力して活動することができました。

#### 西大寺北地区自主防災防犯訓練（11月8日）

雨の中、中学生がボランティアとしてテント設営や給食給水班の炊き出しの手伝いに協力しました。また、体育館での防災・防犯訓練の体験者として参加し、地域の方々との交流を深めることができました。



（伏見まつり）



（西大寺北地区防災訓練）

### 今年度のまとめ

中学生が地域交流事業に参加し活動することで、地域の方々に中学生をより知っていただき、理解していただくことで、学校に対する安心と信頼が深まってきています。子どもたちと地域の方々が一緒になって作業することにより、子どもたちに地域とつながる力が育つとともに、地域に根付いた取り組みとなってきています。

また、取組を通して、地域と学校のよりよい関係づくりが進み、地域全体で子どもを守り育てるための体制づくりができています。

### 来年度に向けて

「つながる力を育てよう」をテーマに、事業の継続性を大切にし、発展した取り組みにつなげていきたいと思えます。さらに、地域交流事業に参加した子どもたちが、地域を支える人材となり、地域に定着するための人づくりを進めていきたいと考えています。

テーマ

## つながる力を育てよう

目標

生徒会活動・ボランティア活動・部活動をととして、地域とのつながりを深める。

### 今年度の取組紹介

信頼と誇りを持てる学校・開かれた学校をめざして、より深い生徒集団づくり、より緊密な地域連携に取り組みました。

#### 野神緑地公園清掃（7月12日・10月18日）

年2回、生徒会の呼びかけのもと野神公園清掃ボランティアに参加しています。50名あまりの生徒が、地域の方々と一緒に活動しました。「若い人と話す機会が持ていきいきました」と感謝の手紙をいただき、地域と学校の交流の場を持つことができました。

#### ふれあい体育大会（10月3日）

保護者と地域住民の1200名による参加のもと、ふれあい体育大会を開催しました。保護者や地域の方々が参加できる種目を取り入れ、中学生との真剣勝負や、校区対抗玉入れなどつながりを感じる取組となりました。

#### ボランティア活動（通年）

コーディネーターを中心に、環境ボランティア・図書ボランティア・部活巡回ボランティアの支援をいただいています。活動を通して、教育環境が美しくなり、生徒が安心・安全に活動することができます。



（野神公園ボランティア）



（ふれあい体育大会）

### 今年度のまとめ

ふれあい行事を通して、地域の方々や保護者が学校に来校される機会が増えてきたといえます。また、生徒が地域交流事業や地域ボランティアに積極的に参加することにより、地域とのつながりや信頼関係が深まっています。これらの取組を通して、生徒会活動やボランティア活動が活性化され、地域に信頼された学校づくりにつながってきています。

さらに、地域ボランティアによる学校を支援するための、環境・図書・部活巡回などに参加するボランティアが増えてきています。

### 来年度に向けて

生徒による地域交流事業や地域ボランティア活動に積極的に参加していくことにより、地域とのつながりを一層深め、生徒が参画できるしくみづくりを進めていきたいと思えます。

また、地域や保護者による学校への支援活動を充実していくために、コーディネーターやボランティアによる組織体制づくりに取り組んでいきたいと考えています。

テーマ

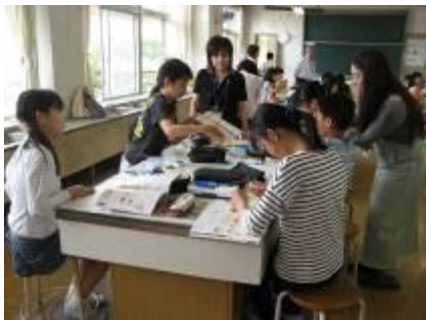
## いきいきわくわく地域とともに ～伏見でふれ合い、学び、育つ伏見っ子～

目標

- ・ 伏見の町の、人、物、文化、歴史に興味を持ち、学習に生かす。
- ・ 多くの地域の人々と関わることで、人の思いや願いに気づき、人の気持ちを分かろうとする態度を身につける。
- ・ 伏見の町よさに気づき、郷土愛を育み、伏見の町に貢献しようとする。

### 今年度の取組紹介

「子どもの笑顔が地域を笑顔に」をスローガンとする「伏見まつり」を、地域の諸団体、PTA、学校が連携して開催しました。クラフトや体験教室、模擬店の実施、伏見中学校ギターマンドリンクラブによる演奏会、自主防災防犯協議会による防災訓練等多くの内容を盛り込み、地域の方々、子どもたち、学校教職員が、笑顔あふれる充実した一日を過ごしました。当日は約1,400名の参加がありました。



本校では、教科等の年間指導計画に基づき、子どもたちの活動のお手伝い、体験学習の補助、ゲストティーチャー等、地域の方々と子どもたちとが幅広く関わる機会を設けています。このことにより、学習の場が和やかになる、互いに教え合う雰囲気が形成される等、大きな学習効果を得ています。子どもたちからも「優しく教えてもらってうれしかった」等の声が聞かれました。地域に関する知識とともに、地域への愛着や人を大切にしている気持ちが育ってきていると考えています。

### 今年度のまとめ

伏見まつり等を通じて、自分たちが地域で大切に守り育てられていること、また、地域の方々と学校との連携や協働の姿を、具体的な形で子どもたちに示すことができました。

上で取り上げたことの他に、地域の方々をメンバーとするグループによる絵本の読み聞かせ、登下校の際の校区の見守り活動、生け花や季節ごとの飾り付けによる学校環境整備等を通年にわたり行いました。一連の活動は、地域の方々と子どもたちとの交流を日常的なものとする面でも、また、子どもたちの安全を確保する面でも、学校教育活動推進の大きな支えとなりました。

### 来年度に向けて

中長期的な視野に立った人材確保が今後に向けての課題です。次年度も地域との連携行事を充実させ、より良いものにしていきたいと考えています。



テーマ

**出会いと体験から豊かな学びをー地域ぐるみの子育てー**

目標

- ・地域の行事等に参加し協働することで地域との繋がりを確実なものとする。
- ・地域の人とともに豊かな学びを支える価値ある体験活動に取り組む。
- ・地域の人たちの支えのもと、自ら本を手にする児童を育成する。
- ・学校及び近隣の美化環境づくりを実施することで奉仕する心を培う。
- ・授業改革に取り組み「生きる力」を身につける豊かな学びを創造する。

## 今年度の取組紹介

○「学習支援ボランティア」の事業が年間を通して展開されています。その中の一つに12月に実施した2年生の「おもちゃランド」があります。新校舎に教室を移動した5、6年生の空き教室を使って2年生91名が4、5人のグループに分かれて自分たちの考えて作ったおもちゃを地域の方々や保護者の方々に紹介をします。

作り方や遊び方、ルールや注意することを相手に伝わるように説明する学習です。説明不足なところを質問してくださることで子どもの中に気づきが生まれます。上手に説明できたところから遊びがスタートしました。

○「図書ボランティア」も通年の事業として何度も学校へ足を運んでいただきます。子どもたちに本の読み聞かせをしたり、図書館の図書の整理や修理をしたりして使いやすい図書室として子どもたちに活用してもらっています。本校は、図書館教育に力を入れていることから大きな支えとなっています。



## 今年度のまとめ

校舎建て替え工事のためにほとんどの事業においてその影響を受け、その度に変更を余儀なくされました。しかしながら、地域の協力によりまして様々な事業・行事を進めることにより学校・地域の連携をさらに深め、交流の幅を広げることができました。かかわってくださったボランティアの累計は2000名を超え、テーマの「出会いと体験から豊かな学びを」ー地域ぐるみの子育てーにより迫ることができました。

## 来年度に向けて

次年度も「地域ぐるみの子育て」をテーマとして継続して取組を進めたいと考えています。本年度以上に学校から地域へ出て行き、人々と繋がり、交わる活動を推し進めていきたいと考えています。

また、PTA・保護者に対して本事業への理解をさらに深めていただくための取組も行いたいと考えています。

テーマ

## 小中一貫教育を踏まえたチャレンジャーあいさつ、あんぜん、朝ご飯のある地域—

目標

ともに生き抜く学力の向上を目指す。交通安全を始め「挨拶、安全、朝ご飯（家庭支援）」を地域の方と密接に連携しながら進める。

今年度の取組紹介

### ◆全校駆け足納会（11月11日水曜）

10月末から始まった全校駆け足の納会に、全校の保護者地域の自治会の皆様にもご協力をいただきました。

子どもたちが走るコースの沿道にて見守り、盛大な声援をおくっていただいたことで、途中くじけそうになった子どもも、全員最後までがんばって走り抜くことができました。

年々地域の方からの支援も厚くなっており、安全面でも交流面でも、しっかりささえていただいている大切な行事です。



### ◆夏休み親子清掃（8月29日土曜）

例年夏休み中に行う親子清掃に、今年は小中一貫教育の一環として平城中学校と、奈良大附属高校野球部も参加してもらい、一緒に草取りなどを行いました。保護者をはじめ、地域の皆様にも協力していただき、総勢330人以上の大イベントとなりました。小中一貫教育として、他にも出前部活や「西大寺北地区防災訓練」など多くのイベントを通じて、小学生と中学生が交流する機会が増え、笑顔であいさつする場面が多くなりました。



今年度のまとめ

- ◆今年度も「放課後子ども教室」や「わんぱく広場」などと連携を深め、地域をより身近に感じさせてきました。特に今年は例年以上に大がかりな防災訓練が小学校で行われ（11月8日）、小中一貫教育の取組として参加した、伏見中学校生と一緒に防災の紙芝居を見たり消火訓練をしたり、地域の方々といっしょに炊き出しを食べたり、交流が深まりました。また今年から正式に朝から一日参加するようになった「平城“食と農”ふれあいフェスタ」によって、平城中校区の地域の方、小学校、中学校とも交流ができました。こういった積み上げにより絆が強まり、「挨拶」が多くなっています。また多くの地域の方々に関わっていただくことで「安全」がささえられている現状に感謝し、今後も地域と手を携えて進めていきたいと思いをします。

来年度に向けて

- ◆子ども達や学校へ愛情を持って関わってくださる方が多い地域なので、学校行事や学校の様子を、より地域へ発信していきたいと考えています。ホームページを充実し、多くの人にアクセスしてもらえるよう努力していきたいと思いをします。また、「放課後子ども教室」「すいようあそび隊」を熱心に進めてくださる地域コーディネーターの方との連携連絡を密にしていきたいです。

テーマ

## いきいき・わくわく・のびのび伏見っ子

目標

- ・地域の文化や自然環境に触れる機会をもち、人々に感謝する心を育む。
- ・様々な人と触れ合い、温かいまなざしを受けて、自己肯定感を高める。

### 今年度の取組紹介

#### 親子体操教室

体操講師の方の力を借りて、未就園児や在園児が「親子体操教室」を実施しました。音楽に合わせて親子で触れ合い、体をほぐしたりゲーム遊びやバルーンをしたりして体を動かす心地よさを味わうことができました。



#### 地域の高齢者サロン（伏見いきいき広場）や職場体験(中学生)との交流

子どもたちは、地域の高齢者の方や中学生と一緒にカプラ遊びを楽しみました。カプラのインストラクターの方に積み方やカプラについての話を聞きました。

「魔法の板」と呼ばれているカプラは、壊れても何回も繰り返して遊ぶことができことを教えていただきました。高く積む競争をしたり、協力したりして楽しく取り組むことができました。作り上げていく喜びを感じ、会話をしながら触れ合い人との温かさを感じ優しい気持ちをもつ機会となりました。



### 今年度のまとめ

年間を通して実施している「未就園児保育」「ABCで遊ぼう」「高齢者との交流」「絵本読み聞かせ」「体操教室」などは、地域の方の協力と支援を得て、子どもたちや保護者にとって心に残る大切な事業となりました。地域の方との心温かい触れ合いが、子どもたちにとって見守られている安心感から自分から挨拶し、かかわろうとする姿につながり、感謝する心を育むことができました。

### 来年度に向けて

今後も様々な体験を通して、子どもたちがいきいき・わくわく・のびのびと活動し、成長するよう、地域とのつながりをさらに深めていきたいと考えています。

テーマ

**園・家庭・地域 笑顔でつなごう手と心**

目標

**園・家庭・地域が互いに心を通わせ、みんなが育ちあう園づくり**

今年度の取組紹介

## ◆ お茶の日

・年6回、5歳児を対象に実施しています。

子どもたちは、日本独特の文化である茶道を通じて日本文化に触れ、体験することで興味が高まっている。また、活動を重ねることで、相手を思いやる心や礼儀作法も習得しています。5回目の活動では、和室に4歳児を招きお点前を披露し、4歳児にとって来年度への期待が高まる経験となりました。6回目の活動では保護者を招いてお茶を点て合うことで、親子が向き合う良い機会になったと評価を得ました。



## ◆ ピザ体験（子どもの森）

・幼稚園北側にある“子どもの森”は、地域の方が隊長となって地域自然探検で訪れたり、木の実拾いに出掛けたり、手作りのアスレチックで遊んだりして、子どもたちの大好きな活動の場となっています。

11月、親子で“子どもの森”に出掛け、地域の方に釜で、親子がトッピングしたピザを焼いていただき一緒に食べました。自然の中で思いっきり遊び、みんなで焼きたてのピザを頬張ったことは、心温まる貴重な体験となりました。



今年度のまとめ

- ◆ **ちびっ子探検隊**・・・月1回実施し、地域の方を隊長に地域へ出掛け、四季折々の自然を五感で感じる実体験を積んでいます。5歳児の保護者にも順番に参加してもらうことで、親子の語らいが増え自分たちの住む地域のすばらしさと愛着を感じる活動になっています。
- ◆ **菜園活動**・・・地域の方と一緒に野菜を育てたり、収穫祭（カレーパーティー・味噌汁パーティー）で交流を深めたりしています。地域の方に見守られている安心感と感謝の気持ちが芽生え、人とかかわる力が身につけてきています。
- ◆ **体操の日**・・・年6回、地域の講師の方を招き、日曜参観での親子体操・園児のリズム遊び・未就園児親子の触れ合い遊びなどの活動を実施しています。体を動かす楽しさと心地よさを感じる活動となり、しなやかな心と体づくりに取り組んでいます。

来年度に向けて

- ◆ 今後も継続して家庭や地域の方々と心を通わせ、つながりを深めていきたいです。
- ◆ 園区内に公園が極端に少ないので、思いっきり体を動かし多様な体験ができるように、園内環境の見直しと意図的な環境構成をしながら、地域の教育力を積極的に取り入れていきたいです。



テーマ

**「まなび」「育み」「輝く」子ども**

目標

地域・人との関わりの中で、主体的に活動する子どもを育てる。

**今年度の取組紹介**

「サッカーを楽しもう」 ～地域のゲストティーチャーに学ぶ～

運動能力の低下、身体諸機能のバランスの悪さを感じる中、楽しんで運動遊びに取り組み、運動能力を高め、ボール遊びを楽しみ、身体諸機能のバランスを高めることにも繋がればと願い、年5回サッカーを教してもらっています。ウォーミングアップやボールの扱い方、簡単なルール等、4歳児、5歳児の発達に合わせ、指導していただきました。ゲストティーチャーの温かな人柄に触れながら、元気いっぱい体を動かし、指示に従い機敏に動けるようになりました。チームに分かれて試合をしたり、遊びの場でも意欲的に活動したりする姿が随所にみられました。1月の参観では「寒さは感じさせず、皆、元気に走り回っている姿がよかったです。白熱したゲームで面白かったです。」と子どもの成長を喜ぶ感想を頂きました。



「カレーパーティー」 ～地域の方々との交流～

「栽培教室」で地域のゲストティーチャーに野菜づくりを教してもらっています。6月には、玉ねぎ、ジャガイモを収穫しリズム室で、普段お世話になっている地域の方々をお招きし、感謝の気持ちを込めて子どもたちは歌をうたったり一緒に手遊びをしたりして喜んで頂き自信にも繋がりました。和やかに話しながら一緒に味わい、温かな優しい気持ちが育ちました。

**今年度のまとめ**

地域のゲストティーチャーによる「栽培教室」「お茶を楽しもう」「英語を楽しもう」「習字を楽しもう」「サッカーを楽しもう」「おはなしこんにちは」や人形劇や腹話術等、地域の教育力を活かした活動は、子どもたちの興味、関心を引きだし、意欲的に活動する姿ともなり豊かな学びに繋がりました。また、カレーパーティーや焼きいもパーティー、お年寄りとの触れ合いの中で感謝する心やコミュニケーション能力が養われ、豊かな心を育むことに繋がりました。また、PTA、地域ボランティアによる園庭整備も積極的に取り組み、ふれあいの輪を広げています。

**来年度に向けて**

未就園児保育（なかよし広場）を充実させていきたいと考えています。また、主体的に遊べる園環境の見直しと整備をしていくとともに、体験活動を見直しも含め、より充実させていきたいと考えています。